

2021-2022 年度
国際ロータリー第 2660 地区

地区委員会

活動計画書



SERVE TO CHANGE LIVES



目次

ビジョン策定委員会	1
研修委員会	2
クラブ奉仕部門	
クラブ奉仕・拡大増強委員会	3
公共イメージ向上委員会	4
職業奉仕部門	
職業奉仕委員会	5
社会奉仕部門	
社会奉仕委員会	6
青少年部門	
学友委員会	7
RYLA 委員会	8
ローターアクト委員会	9
インターアクト委員会	11
青少年交換委員会	13
国際奉仕部門	
国際奉仕委員会	14
ロータリー財団部門	
地区財団監査委員会	15
ロータリー財団委員会	16
米山奨学部門	
米山奨学委員会	17
危機管理委員会	18
財務委員会	19
規定・決議審議委員会	20
大阪・関西万博関連事業推進委員会	21
大阪のロータリー100周年準備委員会	22

ビジョン策定委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	四宮 孝郎	大阪西南	委員	吉川 秀隆	大阪
副委員長	簡 仁一	茨木	委員	宮里 唯子	茨木西
			委員	早嶋 茂	大阪
			委員	下條 泰利	大阪南

活動方針

新型コロナ禍の長期化によりロータリー活動全般に大きな影響を与えております。

各クラブにおいても例会運営に苦慮されている中、長期的な視野に立ったクラブビジョンの策定、及び遂行に困難を来している可能性があります。

委員会としては当地区のビジョンを基本とし、各クラブの活性化を図る為に必要不可欠なビジョン策定を支援して参ります。

現在の地区ビジョンの中で地区中期 5 年計画目標は 2021-22 年度までとなっていますので、次年度以降中期目標を含めて見直しを検討したいと思っております。

活動計画

地区で開催される各セミナーにおいて、適宜ビジョン策定の必要性を各クラブに伝達する。

研修委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	山本 博史	大阪南	委員	中島 清治	大阪天満橋
副委員長	四宮 孝郎	大阪西南	委員	樋口 信治	大阪
委員	宮里 唯子	茨木西	委員	藤井 眞澄	大阪南
委員	新堂 博	大阪城北	幹事	清水 久博	大阪南

活動方針

研修委員会の目的は、ガバナー、ガバナーエレクトがクラブと地区の指導者に研修を行い地区の研修計画全般を監督する上で支援する事とされています。そして、研修委員会は、各会合の招集者に対して責任を負うという点が明確にされています。特に、

- 1) 会長エレクト研修セミナー（PETS）
- 2) 地区・研修協議会
- 3) 地区チーム研修セミナー
- 4) ガバナー補佐の研修

に関して、ガバナーエレクトに協力をします。その他のセミナー、研修行事については要請あれば協力していきます。上記の従来の責務に、今年度は以下の4点を加え、取り組んでいきます。

①RI 関連情報の入手と整理

RI 理事会決定の変革のスピードが加速している現在、又、偏った情報、多すぎる(又は、少なすぎる)情報を整理し、地区として能動的に行動できるよう、ガバナーに助言できるよう努めます。

②RAC 研修の研究

RI が RAC の地位を今後ますます高めようとしていることは間違い無く、よって RAC の資質向上をはかる事は非常に大切です。ロータリアンによる RAC の研修のあり方、方法など研究していきます。

③RLI 導入の検討

現在、34 地区中 28 地区が RLI を導入しています。RLI 先進地区の事例を学び、その良い点や留意点を研究し、当地区にふさわしい RLI とはどうあるべきかを検討し、今後の導入の可否についての判断材料とすべく調査研究します。

④各クラブの研修(新入会員オリエンテーション、新入会員研修、正副委員等)の役に立つツールの紹介、あるいはツールの開発に関する検討を行ないます。

活動計画

必要に応じて委員会を開催します。

クラブ奉仕・拡大増強委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	加茂 次也	東大阪	委員	能勢 孝一	大阪東
副委員長	金子 勝信	東大阪中央	委員	堀田 遥介	大阪北梅田
副委員長	浜田 篤介	高槻東	委員	柏木 元	大阪水都
副委員長	石橋 英司	東大阪	委員	下宮 義弘	大阪東南
委員	松本 吉正	大阪北	委員	田野瀬 太樹	大阪
委員	藤間好太郎	大阪水都	委員	三島 基司	大阪

活動方針

シエカール・メータ RI 会長は2つの目標の最初に「会員数を増やしてロータリーの参加基盤を広げる」を挙げられ、これは「もっと行動し、もっと成長する」の后者を意味するものとされています。また吉川 秀隆ガバナーは地区方針に「会員基盤を強化してください」を挙げられ、更に「戦略計画を活用し、クラブの中長期ビジョンを策定」するように指示されていますが、これも会員増強を基礎にしてのクラブの将来を見据えることと理解します。

どのような状況であろうと、組織の維持発展の上で会員増強が必須であるのは自明の理であります。しかし、一昨年度後半期よりのコロナ禍は少なくともワクチン接種が広く行われるであろう今年一杯は続くことが予想され、ロータリー活動、会員増強活動を大きく制約することが想像されます。このような状況下、潜在的な退会希望者の把握とその対応や、例会運営と奉仕活動を展開されたクラブの成功例を委員会として聞き取り調査を行い、その情報を今までの委員会で蓄積した会員増強活動の情報に加えて各クラブにフィードバックできればと考えております。

また、会員増強等の各クラブの情報をより多く持っておられるのは各 IM のガバナー補佐としますので、ガバナー補佐との一層の情報共有もお願いいたしたく存じております。

活動計画

① 5月22日の「2021-22年度のための地区会員増強セミナー」は初めての Zoom ウェビナー方式で開催し、前年度4月実施の「コロナ禍に対応するクラブ運営に関するアンケート」の回答集計報告並びに会員種類の多様化と衛星クラブについて委員会として報告した。

②【**会員増強・退会防止に関する卓話**】8月の会員増強・新クラブ結成推進月間を中心として各クラブからの要望に沿って、従来の会員増強に加え、コロナ禍に対応した退会防止のための会員種類の多様化並びに会員増強につながる衛星クラブ設立を中心とした卓話を行う。

③【**衛星クラブに対するアンケート実施**】一昨年度から予定していた日本国内の衛星クラブに対するアンケートは、今回のコロナ禍により実施を延期しているが、コロナ禍が収束化すれば実施を検討したい。

④【**増強に成功した地区内クラブの情報収集**】各クラブのコロナ禍に対応した取り組みに関しては、2021年4月にアンケートを実施したので、今年度は会員増強に成功した地区内クラブに対し聞き取り調査を行いたい。また会員増強に関して、今年度顕著な成果をあげたクラブの情報をガバナー補佐と共有したい。当然それらの情報は各クラブにフィードバックすることにより、クラブ運営の活性化に役立つように努めたい。

公共イメージ向上委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	中谷庄司朗	大阪北	委員	楠戸 芳弘	大阪そねざき
副委員長	下出 一	大阪アーバン	委員	高田 祥宏	大阪北
副委員長	湯木 尚二	大阪	委員	井上 寛基	大阪北
副委員長	後藤 謙治	大阪南	委員	三宮 正裕	大阪北
副委員長	竹下 晋司	大阪平野	委員	辰馬 政夫	大阪
委員	濱中 早苗	門真	委員	伊藤 芳晃	大阪南
委員	沢田 武司	池田くれは	委員	荒川 弘也	大阪中央
委員	市村 優次	東大阪	委員	河原 誠司	大阪北梅田
委員	小山田光正	大阪エバーグリーン	委員	筈本 則康	大阪大淀

活動方針

ロータリーの価値を、より能動的・積極的に発信し、認知度をさらに高めていくことで、会員増強、奉仕プロジェクトのインパクト増大につなげていくことをめざします。前年度実施の「認知浸透度調査」の結果を踏まえ、次のような方針のもと、各クラブの取り組みをサポートしていきます。

- 1) 社会的関心の高い活動に焦点を当て、積極的に発信していきます。
- 2) より多くの人を巻き込んでいく奉仕活動のあり方を呼びかけていきます。
- 3) SNSの活用など、ロータリーへの認知度が低い若年層への積極的な発信に取り組んでいきます。
- 4) マスコットの接点を持ち、ロータリーの奉仕活動を広く発信していきます。
- 5) 新しい公式ロゴマークを積極的に活用し、視覚面からもロータリーの認知度向上に取り組めます。
- 6) ロータリアンひとりひとりが広報マインドを持ち、積極的に発信していくことを呼びかけます。
- 7) 世界のロータリアンをひとつに結ぶ共通基盤として、My Rotary、ロータリー賞のさらなる浸透に取り組んでいきます。

活動計画

- ・公共イメージ向上セミナーの実施
- ・社会的関心の高い活動に焦点を当てたロータリーの活動発信の促進
- ・メディア報告会の実施
- ・地区HPやSNSを活用した発信
- ・各クラブへの卓話講師派遣など公共イメージ向上への取り組みの普及活動
- ・ロータリーデーの一般市民向け発信、広報活動
- ・「認知浸透度調査」結果の積極的な発信
- ・My Rotary登録の促進
- ・クラブセントラルでのロータリー賞目標設定の促進

職業奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	上甲 悌二	大阪南	委員	武枝 敏之	豊中
副委員長	木下正二郎	大阪北梅田	委員	浅田 信行	大阪北
副委員長	川上 和之	くずは	委員	神寶 敏夫	大阪梅田
副委員長	小谷 逸朗	八尾	委員	前田 興二	東大阪東
副委員長	安松谷博之	大阪城北	委員	近藤 太郎	大阪西
副委員長	白石 純一	高槻	委員	大和田 雅江	大東中央
委員	戸田 佳孝	大阪中之島	委員	笹川 貴生	大阪

活動方針

1. クラブ職業奉仕委員長に「職業奉仕」に関する理解を深めて頂く為の支援実施
実践の手引き・卓話モデル（四大用語・歴史と変遷・ロータリーの職業奉仕と人づくり）・職業奉仕入門 Q&A など
を活用し、クラブ職業奉仕委員長に「職業奉仕」の考え方の歴史、変遷、変化についての理解を深めていただく
ための支援を実施します。
2. クラブ職業奉仕委員長が実践すべき卓話、フォーラムその他の活動支援
クラブ職業奉仕委員長が、HPで提供している実践の手引き・卓話モデルなどを利用して、卓話、フォーラムにチャ
レンジして頂く為の支援の実施をします。

活動計画

1. クラブ職業奉仕委員長会議の実施
日時：2021年11月6日（土）午後
場所：大阪 YMCA 国際文化センター
目的：クラブ職業奉仕委員長に、職業奉仕の理念等の理解を深めていただくとともに、職業奉仕月間における卓
話、フォーラム、事業を積極的に実践していただくことを支援することを目的とします。
内容：卓話モデルに基づく「職業奉仕」の説明
職業奉仕活動 実践の手引きの説明・事例の紹介
グループディスカッション
職業奉仕に関する理解を深めるとともに、意見交換、情報交換の実施
2. クラブ活動支援
職業奉仕月間に卓話依頼をされたクラブに対して個別卓話支援を実施します。
3. 卓話モデルのバージョンアップ
地区HPに掲載されている卓話モデル等のバージョンアップを検討いたします。

社会奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	徳山 善雄	大阪川`-サイト`	委員	澤田 宗久	大阪船場
副委員長	高木 大介	高槻東	委員	庄田佳保里	池田くれは
副委員長	山村 幸久	大阪梅田東	委員	山本 晃道	大阪北梅田
副委員長	山崎 修一	大阪鶴見	委員	長谷川泰正	大阪北
副委員長	平山 直樹	吹田	委員	近藤 亘	吹田西
委員	青田 朝代	大東中央	委員	家喜 俊也	大阪城北
委員	奥村 隆司	大阪梅田	委員	御木 威	大阪天満橋
委員	河合 一人	高槻			

活動方針

- 地区内各クラブ社会奉仕事業への支援・助力
「社会生活へ奉仕の理想と適用を奨励・育成する」理念に基づき、地区内各クラブが行う社会奉仕活動を支援するための情報提供を行う。
- 各クラブ間のマッチングサポート
社会奉仕活動を行う各種団体から情報収集を行い、地区ホームページを活用し、地区内各クラブの協働・共同に資する活動情報発信を行う。
事業引継ぎ・協賛実施。
新規事業の協働実施。

活動計画

- 献血活動
地区内各クラブに呼び掛け、ロータクト主催の献血活動に対して支援・協働する。
- 薬物乱用防止活動
大阪府健康福祉部と協力し、薬物乱用防止に関する広報活動を行う。
- コロナ禍影響による支援事業
地区内各クラブに呼び掛け、協働し、コロナ禍により疲弊・困窮している人への支援事業を行う。
- クラブ社会奉仕委員長会議
- 地区研修協議会

学友委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	瓦谷 勝	大阪西南	副委員長	吉崎 広江	東大阪東
副委員長	磯田 郁子	大阪東淀ちやまち	委員	坂田 淳一	枚方
副委員長	斎藤 清貴	大阪工バーシティ	委員	三好えり子	大阪そねざき

活動方針

ワクチン接種が進みコロナ禍が収束することを願いつつ、学友同士が触れ合える場所を提供したいと思います。
年 2 回の総会を予定していますが、出来れば年 1 回の総会にして、交流事業を模索したいと思います。

活動計画

【活動計画】、

- ・2021 年 10 月 31 日（土）学友会 秋の総会もしくは交流事業
- ・2022 年 5 月 21 日（土）学友会 春の総会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	田原さおり	東大阪東	委員	仲宗根宏樹	枚方
副委員長	友田 昭	八尾	委員	佐藤 剛司	摂津
副委員長	神藤 佳浩	大阪南	委員	森田 亮介	豊中千里
副委員長	小林 大介	大阪平野	委員	富永 明	吹田
副委員長	粟村 卓家	大阪西	委員	久保 秀一	茨木
			委員	中島 一	くずは
			委員	橋本 友三	大阪東南

活動方針

- ・RYLA セミナーの円滑な実施
- ・RYLA セミナーの周知
- ・Team RYLA の充実

活動計画

- ・RYLA セミナーホストクラブの支援
 摂津 RC 2021 年 10 月下旬より日帰り 3 日間 (場所未定)
 大阪西 RC 2022 年 GW 頃予定 (場所未定)
- ・RYLA セミナーの広報
 全てのロータリーファミリーに RYLA セミナーの広報を行う
 特にロータリアンには自社の若手職員を推薦してもらえよう広報する
- ・Team RYLA の充実
 研修を実施し、Team RYLA のスキルアップを目指す
 予算を持つ組織としてそのルール、意識を正しく指導する

ローターアクト委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	樋口 晃	大阪西南	委員	木村 友昭	大阪西
副委員長	仲西 良浩	大阪天満橋	委員	松本 かおり	守口
副委員長	伊藤 勝彦	大阪南	委員	向井 玄人	大阪帝塚山
副委員長	橋本 昌也	池田	委員	大槻 恭介	八尾
副委員長	西原 芳博	大阪難波	委員	岡本 忠志	大阪水都
副委員長	児林 秀一	八尾	委員	江藤 克二	大阪
委員	中嶋 茂夫	大阪中央	委員	近藤 康之	大阪
委員	山本 貴雄	箕面	委員	上林 大悟	大阪東 RAC

活動方針

1. 青少年のリーダーシップを育成する為の
 - ・地区 RAC メンバーの主体性を尊重しつつ、活動を支援、指導
 - ・地区 RAC の事業への支援、指導
 - ・RC に対する RAC 活動への理解を深めていただく啓蒙活動
2. 将来のロータリアンを育成する為の支援
3. 少人数クラブへのサポート

活動計画

1. RAC 地区行事への協力
地区献血、地区年次大会、リーダーシップフォーラム、等
2. 地区行事以外の事業への協力
全国ローターアクトの日、世界 RACDAY、等
3. 地区 RAC 委員会および、地区 RAC 役員との合同役員会の実施
4. 地区 RAC 主催の会議への協力、サポート
会長会、幹事会、会計会、東ゾーン西ゾーン会議、新人研修会、等 諸会議
5. 新設 RAC 設立についての支援

ローターアクト委員会（地区ローターアクト役員）

2021-2022 年度 国際ローター第 2660 地区ローターアクト
地区ターゲット —District Target—

「TRY～人生を変える瞬間」

地区ターゲットを「TRY～人生を変える瞬間」とする。

現在当地区では、コロナ禍の長期化に伴う活動自粛や活動規模の縮小により、会員のモチベーションの低下やクラブ活動の衰えが散見される。このような環境下を好機として本地区ターゲットを掲げ、各会員・クラブが果敢に TRY することでローターアクト活動でのやり甲斐を見出し、会員・クラブの成長や当地区の発展を目指す。

また、地区としても新たに以下の3点に TRY する。

【会長新人会の開催】

約 70%の会員が入会 2 年未満で退会や卒業していること、ローターアクト歴の浅い会長が大多数であることを受けて、会長と新人会員を対象とした「会長新人会」を新たに開催する。ローターアクトについての基礎知識や新人会員へのフォロー方法等を学ぶとともに、地区内ローターアクターとの親睦を深めることで会員定着を目指す。

【全国一斉献血の主催】

2022 年 2 月には「全国一斉献血」の主催を企画しており、献血活動の範囲を「全国」とした新たな献血活動に挑戦する。全国各地で献血活動を行うことで、献血者数減少の危機に貢献するとともに、他地区との交流や大規模な行事の運営により、当地区の更なる発展を目指す。

【LINE@の導入】

広報においては、LINE@という新しい機能を導入する。当機能を用いて地区行事・各クラブの活動等の案内を行い、自クラブ以外の行事に参加しやすい環境を整えることで、地区内交流の機会の増加とローターアクターのモチベーション向上を図る。

役職	氏名	所属 RAC	役職	氏名	所属 RAC
代表	重留 里咲	大阪中央	西ゾーン代理	中原 由奈	大阪北
地区幹事	上林 大悟	大阪東	東ゾーン代理	蔦 亮介	寝屋川
地区副幹事 (西ゾーン)	山田 奈穂	関西大学	広報委員長	岡本千代恵	大阪西南
地区副幹事 (東ゾーン)	中山 和樹	大阪南	代表ノミニー	本田 丈歩	新大阪
地区会計	加藤 貴裕	守口			

インターアクト委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	浜田 厚男	高槻	委員	西谷 雅之	大阪城南
副委員長	曾家 清弘	八尾	委員	福田 治夫	守口イブニング
副委員長	木下 仁湊	大阪南	委員	山中 直理	大阪
副委員長	高原誠一郎	池田くれは	委員	北村 太作	大阪北梅田
副委員長	檜皮 悦子	大阪中之島	委員	大東 俊也	大阪城北
副委員長	廣田 雄一	大阪東	委員	大田 仁司	大阪天王寺
委員	中崎 諭	大東	委員	清原 一伸	大阪帝塚山
委員	近藤菜穂子	大阪ネクスト			

活動方針

次世代を担う青少年が自発的に社会奉仕を行い、また国際交流活動等を通して異文化に触れ自己研鑽する力を育む。

- 各事業の企画立案を実施に、各校生徒達の積極的な参加を促す
- 新世代こそがなし得る IT 社会における新しい奉仕の姿を探求し実行を促す
- 各校、RAC・提唱 RC の交流推進と、新クラブ創立推進に努める

活動計画

- 海外研修：（ホスト:清風 IAC 提唱クラブ大阪南 RC）
海外インターアクトとの交流を図る中で国際理解と親善を深め、国際的視野を持つリーダーの育成に寄与します。今年度もコロナウイルス感染拡大防止のため8月2日～6日台北市は中止といたしました。
今年度は海外 IAC との WEB での研修交流を模索し状況を見ながら柔軟に対応していきたいと思います。
- 年次大会：（ホスト:高槻 IAC 提唱クラブ高槻 RC）
地区及び各校インターアクトクラブの活動報告を行い、奉仕の精神と活動意義の再確認を行う。（11 月実施予定）
状況によっては昨年同様 WEB で行います。
- SCRUM 発行：（ホスト:開明 IAC 提唱クラブ大阪中之島 RC 大阪東 RC）
1 年間の活動をまとめた活動誌「SCRUM」を編集、発行する。（3 月発行予定）

- 新入生歓迎会：(ホスト:高槻 IAC 提唱クラブ高槻 RC)
各校の IAC、提唱 RC のメンバーが集い、新入生と共に親睦交流を深め、奉仕の精神と活動への動機づけを行う。
(6月実施予定)
- 新クラブ提唱準備
新クラブ発足のために学校訪問を行いインターアクトクラブの活動の理解を求めます。

- クラブ合同会議
地区委員及び各校インターアクト顧問と共に。活動方針の確認や活動計画、概況状況の報告を行い、情報交換を行います。(随時実施予定)

- 委員長会議
各種行事の前に委員会を開き、企画、準備、共通理解を図ります。

青少年交換委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	和泉谷 研	大阪帝塚山	委員	養父 豊	大阪西
副委員長	松吉富美彦	くずは	委員	水谷 佳代	大阪西南
副委員長	望田 成彦	摂津	委員	船山 尊代	大阪水都
副委員長	清水 一人	大阪難波	委員	廣田 亮彦	大阪北梅田
副委員長	久松 秀雄	大阪御堂筋本町	委員	村上 幸史	大阪東南
委員	米倉 正裕	大阪そねざき	委員	小原 正敏	大阪
委員	吉田 悦治	大阪中央	委員	近藤 雅彦	大阪
委員	土方 慶之	茨木			

活動方針

「青少年交換プログラム」は参加した学生だけではなく、事業に携わるすべての人々が異文化に接する機会を得ることで国際相互理解と平和の推進に役立っています。

言語、文化や習慣の違いを乗り越えて、積極的に派遣先の人々と交流しながら国際感覚を身につけ、自国の親善大使として世界の懸け橋になりうる若者の成長を支援していきます。

また、交換期間中の参加学生の安全確保のため、派遣先との情報交換や危機管理体制の確立に努めます。同時に、地区内に広くホストファミリーをしていただけるロータリアンや協力家族を募集し、このプログラムへの参加者の拡大や将来ロータリアンになり得る人の獲得にも取り組んでまいります。

活動計画

1. 青少年交換人数

今年度は Covid-19 の影響を受け派遣、受入ともありません。

2. 研修会

派遣候補生：一次選考後、プログラムの理解と語学力（発表力）の向上を目的として毎月 1 回のオリエンテーションを行います。

3. 危機管理

ロータリー章典に定める保険への加入確認と地区危機管理委員会の方針に基づいた危機管理体制の確立に取り組みます。

4. ROTEX（青少年交換学友会）活動への支援

青少年交換学生と同世代である彼らのサポートはこの事業に不可欠であり、また国際感覚を身に着けた彼らの実践の場としても活躍してもらえよう、活動の支援と協力をしてまいります。

5. ホストクラブ・ホストファミリーの確保

プログラムに直接参加しないクラブにも働きかけ、ホストクラブ・ホストファミリーとしての参加をお願いします。

国際奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	北井 雄大	大阪平野	委員	坂本 一成	吹田西
副委員長	津田 和義	大阪北梅田	委員	井上 健一	高槻東
副委員長	徳上 洋之	大阪リバーサイド	委員	尾島 康弘	大阪堂島
委員	津村 昌明	茨木西	委員	上田 勝嗣	大阪西南
委員	中根三恵子	大阪エバーグリーン	委員	木村 奈奈	大阪水都
委員	西本恵美子	高槻	委員	山本 章弘	大阪
委員	乾 禎則	池田くれは			

活動方針

- ・ ニュースレターの発刊を通じて他クラブの有意義な国際奉仕活動を紹介していく
- ・ グローバル補助金や地区補助金を使って国際奉仕活動を行うクラブのサポートをする
- ・ 海外クラブとの交流や友好クラブ・姉妹クラブの締結の助言・サポートを行う
- ・ ローター財団委員会、社会奉仕委員会との連携及び情報の共有をする
- ・ 国際奉仕活動に対して消極的なクラブを訪問し、卓話等を実施することで国際奉仕活動への理解と活動意欲を促す
- ・ クラブ国際奉仕委員長会議においては、各クラブの国際奉仕委員長に参加して頂き、映像等を通じて他クラブの国際奉仕活動に触れて頂く

活動計画

- | | |
|--------------|---|
| 1 クラブ委員長会議 | 2021年10月23日(土)午前 |
| 2 地区主催会合に参加 | 地区チーム研修セミナー・協議会・地区大会・ロータリー世界大会等 |
| 3 合同委員会 | ロータリー財団委員会及び社会奉仕委員会との研修及び情報交換を行う |
| 4 月次定例委員会 | 地区国際奉仕委員会を2か月に1回開催
毎月第1木曜日 午後3時30分から午後5時30分がバナー事務所 |
| 5 国際大会参加推進 | クラブ委員会等会合にてPRする |
| 6 ニュースレターの発刊 | 適時発刊する |
| 7 国際大会参加推進 | クラブ委員長会議などの会合において随時PRしていく |

地区財団監査委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ
委員長	松本 進也	大阪北
委員	廣瀬 哲三	大阪北
委員	長濱 晋	大阪北

活動方針

地区財団委員会の活動を監査し、正常な運営が継続されるよう支援する

活動計画

本年度の財団委員会は「ポリオ・プラス小委員会」、「資金推進小委員会」、「資金管理小委員会」、「補助金小委員会」、「奨学金小委員会」の5つの委員会から構成される。

当委員会では、それぞれの小委員会における補助金の進捗報告書または最終報告書の回収、プロジェクトの現況判断、財団の指針の再確認などが適正に行われているか、適宜確認する。

ロータリー財団委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	村橋 義晃	大阪中之島	委員	前田要之助	大阪東淀 ちやまち
ポリオ・プラス 小委員長	近藤 佑介	大阪心斎橋	委員	清水 良寛	吹田西
資金推進 小委員長	明石 晃	大阪西	委員	山室 匡史	高槻
資金管理 小委員長	相馬 康人	八尾	委員	樋口健一郎	高槻東
補助金 小委員長	新堂 博	大阪城北	委員	木本 辰也	交野
奨学金 小委員長	塚本 英	大阪北梅田	委員	小林 二郎	大阪南
委員	江副 哲	大阪川ヶ崎	委員	北野 了考	大阪西南
委員	杉野 利幸	大阪	委員	川上 哲司	大阪天王寺
委員	杉森 久哉	くずは	委員	岩崎 浩平	大阪梅田東
委員	中井 正幸	大阪北	委員	渡邊 徹	大阪東
委員	渋川 了	東大阪	委員	小浦 芳生	大阪
委員	川上 克己	大阪中央			

※資金推進小委員会 委員長はポールハリス・ソサエティ・コーディネーター及びロータリーカードコーディネーター兼任

※奨学金小委員会 委員長はロータリー平和フェロシップ委員長兼任

活動方針

財団委員会は5つの小委員会にて構成され、各小委員会は其々の方針に基づき活動を行います。

- 補助金小委員会：ロータリー財団の方針に基づきDDFの活用を推進し補助金の公平な配分を行う。
- ポリオ・プラス小委員会：ポリオ根絶について理解と協力を得られるよう啓発活動を行う。
- 資金推進小委員会：補助金の原資となる寄付金への理解と協力を得られるように活動を行う。
- 資金管理小委員会：補助金の適正活用に必要な情報を提供し、適正な補助金活用の管理を行う。
- 奨学金小委員会：地区財団奨学生事業の広報を行い募集選考から留学終了まで奨学生のフォローを行う。

活動計画

【地区ロータリー財団セミナー】 開催予定日 2021年9月4日

ロータリー財団について最新の情報を提供し、財団の理解を深めクラブの奉仕事業に財団プログラムの有効活用を促進する。

【補助金管理セミナー】 開催予定日 2022年1月29日

財団補助金の適切な管理の為に補助金申請要件である「補助金管理セミナー」への出席とクラブの覚書(MOU)についての理解と提出を得る。

米山奨学委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	末松 大幸	大阪淀川	委員	福田 敬子	大阪中央
副委員長	松下 和彦	八尾中央	委員	河村 泰典	大阪北
副委員長	坂田 妙子	池田くれは	委員	辻本 啓之	大阪城北
副委員長	宮本 里恵	大阪アーバン	委員	新井 信彦	大阪東
副委員長	魚谷 健司	大阪西南	委員	岡橋 由佳	大東中央
委員	田中 裕子	大阪フレンド	委員	大道 一弘	大阪城東
委員	山口 雅弘	大阪淀川	委員	松田 振興	大阪城南
委員	喜多 孝仁	豊中南	オブザーバー	清水 清一	大阪船場

活動方針

「国際親善と世界平和に寄与する」というロータリーの理想と使命と同じくする国際人の養成事業である米山奨学事業の認知度向上のために、各クラブ例会へ米山奨学生・学友の卓話の派遣事業を積極的に推進する。

さらに、米山奨学事業に関わるすべてのみなさまとチーム一丸となり、お互いの成長を実感し合いながら、この奉仕事業の楽しさ素晴らしさを大阪から世界へ発信していく。

活動計画

- | | | |
|-----------------------|----------------|---------------|
| ① 学友会総会(学友会主催) | 2021年7月4日(日) | 予定状況によりWEBで開催 |
| ② 大学等の奨学生担当者への説明会 | 2021年7月15日(木) | Zoom開催 |
| ③ クラブ米山奨学委員長カウンセラー研修会 | 2021年9月4日(土) | 大阪YMCA会館 |
| ④ 宝塚観劇レクリエーション | 2021年10月17日(日) | 宝塚大劇場&宝塚ホテル |
| ⑤ 米山梅吉記念館訪問 | 2021年11月 | (未定) |
| ⑥ 面接官オリエンテーション | 2021年12月15日(水) | ガバナー事務所 |
| ⑦ 2022年学年度奨学生面接試験 | 2022年1月22日(土) | サニーストーンホテル |
| ⑧ 2021学年度奨学生終了式・歓送会 | 2022年2月26日(土) | シェラトン都ホテル |
| ⑨ 2022学年度奨学生オリエンテーション | 2022年4月7日(木) | ヴィアーレ大阪 |

危機管理委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	片山 勉	大阪東	委員	木下恵美子	大阪イグニガ
副委員長	塩谷 眞治	大阪東	委員	田淵 宏政	大阪北
委員	横田 孝久	東大阪	委員	菅沼 清高	外部 (元警察庁官房長)
委員	廣瀬 彰久	守口	委員	畑山 博史	外部 (大阪日日新聞)
委員	間石 成人	高槻西			

活動方針

RI の危機管理方針を日本の特性・慣習に合うように加工し、地区・クラブが判り易くまとめ、啓発活動を実施する。

活動計画

- ① コロナ禍によって活動が少なくなるとわれ、その時間を使って、これまで積み残している課題や、より効果的なアイデアを関係する地区委員会やクラブに提示し、支援する。
- ② ロータリーのプログラム継続計画（PCP）を策定する。
- ③ 2018-19 年度～2020-21 年度の三年間の危機管理委員会が策定した指針を集約し、マニュアル化とチェックリストを作成する。
- ④ クラブ卓話の機会を増やす。

財務委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	薩摩 和男	大阪	地区会計	岡島 正幸	大阪
委員	早嶋 茂	大阪	委員	下條 泰利	大阪南
委員	松尾 康弘	茨木東	委員	新開 隆浩	大阪南

活動方針

今年度予算は、コロナ禍により、収入、支出共に先を見通すことが非常に困難な状況の中での策定となりました。収入は、会員数が3550名まで減少する前提で収支均衡となるように予算建てを行いました。収入の原資となる地区資金については、地区内各クラブの会員の皆様から、例年と同じ一人当たり22000円の分担金を集めさせて頂き、そのうちの1万円は「地区運営資金」として、地区事務所の運営など、いわゆる固定費に充当させて頂きます。また、7千円は「地区活動資金」として地区委員会の活動資金に充当し、5千円は「地区大会資金」として地区大会の開催費用に充当させて頂きます。地区運営資金、地区活動資金、地区大会資金への配分比率は例年と同様の割合です。一方、支出につきましては、各委員会の希望する活動計画を出来るだけ損なわないことを前提に、地区事務所運営費用の削減、地区委員会活動費用の効率的運用等により費用削減に努めました。また、2年後に迫りました2660地区100周年に向けた記念事業準備のための費用、2025年の関西・大阪万博のための積立として特別支出を計上しました。これらにより、年度単体としての収支は予備費を除き収支均衡の予算となりました。

地区財務委員会は、当地区ロータリアンの皆様から各クラブを通じてお預かりした貴重な資金が、有意義かつ効率的に、また完全なる透明性をもって使用されるように、地区主要行事、地区委員会事業等の内容を十分に理解したうえで精査し、資金の有効かつ建設的な活用を確認します。

活動計画

地区財務委員会を毎月開催し以下の業務を行います。

- ・ 主要地区行事、各委員会事業等の実施前に予算書を精査、確認する。
- ・ 主要地区行事、各委員会事業等の実施後に決算書を精査、確認する。
- ・ 年度終了時に、地区、各委員会の年度予算決算状況を精査、確認する。

規定・決議審議委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	立野 純三	大阪	委員	吉川 秀隆	大阪
副委員長	松本 進也	大阪北	委員	宮里 唯子	茨木西
副委員長	片山 勉	大阪東	委員	早嶋 茂	大阪
委員	山本 博史	大阪南	委員	下條 泰利	大阪南
委員	四宮 孝郎	大阪西南	委員	樋口 信治	大阪
委員	簡 仁一	茨木			

活動方針

現在、ロータリーは転換点を迎えており、2016年及び2019年規定審議会では、多様化に応じた様々な規則改定が成されてきました。

2022年4月に開催される規定審議会では、「多様化・平等さ・開放性」に照らし、今後のロータリー発展のため、様々な規則改定が成されようとしています。

国際ロータリー及びロータリークラブの運営が人に左右されるのではなく、民主的な手続きを経て策定されたルールに基づいて実施されることの重要性を発信し、ロータリーを発展させるため、国際ロータリーに対する必要な立法案の提案と、クラブが各種ルールを正しく理解して、ロータリー活動を推進されるよう支援を行っていく。

活動計画

- 2021年決議案解説
2021年11月15日に採択される立法案の解説を地区大会(会長・幹事部門)にて実施。
- 2022年制定案解説
シカゴで開催予定の2022年規定審議会(4月10～14日)での討議の解説と、採択される制定案に基づいた次年度からのルール改定の解説と、必要なクラブ細則の改定についての説明会の実施。
- 2022年決議案募集

大阪・関西万博関連事業推進委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	山本 博史	大阪南	委員	宮里 唯子	茨木西
アドバイザー	立野 純三	大阪	委員	辰馬 政夫	大阪
副委員長	樋口 信治	大阪	委員	北村 豪	大阪
副委員長	新開 隆浩	大阪南	委員	西出 智幸	大阪北
			幹事	神藤 佳浩	大阪南

活動方針

過去、ロータリークラブとして、1970 年 大阪万博ではエキスポクラブで例会場を設置、国内クラブの移動例会場として国内外から多くのロータリアンを迎え、又、大阪市内 12 クラブと吹田クラブで「平和のバラ園」を寄贈しました。2005 年 愛・地球博では独立したロータリー館(友愛の家)を建設、これも国内外の多くのロータリアンを迎え活況を呈しました。

2025 年 大阪・関西万博が未来社会の実験場として「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとして開催されますが、この万博の開催方針、運営方針を把握し、又、参画するにあたり、それに要するコストを考え、更にコロナ禍におけるロータリークラブの現状も鑑み、第 2660 地区として、どのような参画ができるのかを検討し、必要とあらば、その準備に着手します。

具体的には下記の

- ①全世界が注目する万国博覧会、そのテーマが RI の理念と親和性があるこの万国博覧会でロータリーの公共イメージ向上に資する事業の企画を RI と共に検討します。
- ②この万国博覧会において「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」更にロータリーの公共イメージを高める事業をでき得れば他の 33 地区と共に実施できるよう検討します。
- ③開催時期に来阪される海外・国内のロータリアンへのホスピタリティ事業を検討、準備します。

大阪のロータリー100周年準備委員会

委員会構成

委員長：宮里 唯子（茨木西） 幹事：下條 泰利（大阪南）					
100周年記念事業企画グループ			100周年誌編集グループ		
役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
リーダー	新開 隆浩	大阪南	リーダー	木村 芳樹	大阪南
委員	岩佐 嘉昭	東大阪	サブリーダー	矢部 敬一	大阪
委員	山本 和良	大阪南	委員	岡田 耕治	東大阪東
委員	岡部 倫正	大阪城南	委員	岩津 陽介	大阪御堂筋本町
委員	松山 大祐	大阪南	委員	吉崎 広江	東大阪東
委員	後藤 謙治	大阪南	委員	磯田 郁子	大阪東淀ちやまち
委員	松尾 浩	高槻	委員	五味 千秋	大阪心斎橋
委員	早嶋 茂	大阪	委員	松山 大祐	大阪南
委員	津村 昌明	茨木西	委員	後藤 謙治	大阪南

活動方針

【100周年記念事業企画グループ】2022年、大阪のロータリー100周年を迎えるにあたり、大阪の地にロータリー活動が誕生して以来、どのような経緯を経て発展してきたのかを振り返り、地区内ロータリアンとともに祝い、更なるロータリー活動の活性化に繋がる企画を提案いたします。

【100周年誌編集グループ】今まで作成されていなかった大阪ロータリーの創立を始めとするロータリー第2660地区の100年の歴史を記念し、『大阪のロータリー100周年記念誌』を解りやすく、総合的な地区の歴史を共有できる地区史を編纂し、Web版と書籍版の二本立てで作成します。100周年記念誌Web版は吉川DG年度末2022年6月までに作成し、書籍版は2022年末までに完成する予定です。

活動計画

【100周年記念事業企画グループ】

1. 大阪のロータリー活動の歴史に触れる機会を作る事業計画並びに予算の作成
2. 大阪のロータリアンが一堂に会し、100周年を祝う機会を創出する事業計画並びに予算の作成
3. 今後のロータリー活動に資する記念講演の事業計画並びに予算の作成

【100周年誌編集グループ】100周年記念誌Web版および書籍版の期限内完成を目指し、原則2ヶ月に一回の全体委員会を開催し、必要に応じてワーキング会を開催します。

